

記入例：申請書

様式第1号（第5条関係）

被災住家等の解体・撤去に係る申請書

年 月 日

八戸市長

- ・申請する住家の所有者（相続権者または共有名義の場合は代表者）の氏名を記入。
- ・実印を押印。（実印を紛失されている場合は、新たに印鑑登録をしてください。）
- ・代表者の場合、所有者との関係のチェック欄は「本人以外」にチェックし、所有者との続柄を記入。

申請者

フリガナ
氏名

ハチノヘ タロウ

八戸 太郎

実印

住民票住所

八戸市〇〇町〇〇番地

電話番号

090—1234—5678

メールアドレス

被災住家等の所有者との関係

☐ 本人

☒ 本人以外（子）

※申請者の印鑑証明書を添付してください。

令和7年12月8日の青森県東方沖の地震により被災した住家等の解体及び撤去について申請します。

1 解体及び撤去を希望する住家等の所在地

※登記事項（建物）全部事項証明書に記載の所在地を記入。

2 解体及び撤去を希望する住家等の所有者（相続権者または共有名義の場合は代表者）の氏名

※登記事項（建物）全部事項証明書に記載の所有者を記入。

3 解体及び撤去を希望する住家等の種類

住家1棟、浄化槽、カーポート

4 解体及び撤去を希望する住家等の罹災証明書の取得

☒ 取得済 ☐ 未取得

5 確認事項

- ① 本申請の対象の住家等の解体及び撤去に関しては、すべての権利関係者（共有者、相続権者、抵当権者等）の同意を得ており、八戸市及びその委託を受けた者に対し、原状回復及び損害賠償請求を含む一切の紛争の提起はしません。
- ② 住家等の解体及び撤去に関し、権利関係者その他の者との紛争が発生した場合は、申請者である私の責任において解決することを確認します。
- ③ 住家等の解体及び撤去に際し、八戸市が関与する事業に提供することを同意します。
- ④ 本申請書に記載された個人情報その他、八戸市の各課から必要な情報の提供を受けることに同意します。

確認事項をよく読んで内容を理解し、同意をした上で、
申請者の署名・捺印を行ってください。

上記確認事項に同意します。署名欄

八戸 太郎

実印

様式第2号（第5条関係）

建物配置図

敷地内の住家等を上から見たときの配置及び概ねの形状を記載してください。

解体・撤去を希望する住家等には【解体】、解体を希望しない住家等には【残す】と明示してください。

(形状、寸法及び浄化槽や下水桝等の位置を、わかる範囲で記入してください。)

市道

倉庫
(残す)

住家
(解体)

7m

10m

カーポート
(解体)

浄化槽(解体)

市道

N
4

【写真について】

- ・ 4 方向から撮影
- ・ 提出様式は任意

記入例：申請者本人による申請手続きが困難な場合に権限を委任する書類

様式第3号（第5条関係）

被災住家等の解体・撤去に係る委任状

年 月 日

八戸市長

(委任者)

フリガナ
氏名

ハチノヘ タロウ

八戸 太郎

実印

住民票住所

八戸市〇〇町〇〇番地

生年月日

大・昭・平・令 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日

電話

090—1234—5678

※必ず委任者の印鑑証明書を添付してください。

私は、以下の権限を下記の者に委任します。（該当の□にレ印をいれてください。）

- ☒ 私が所有する下記の被災住家等の解体・撤去に係る申請書及び当該申請に必要な書類を八戸市に提出すること。

【解体・撤去を希望する被災住家等の所在地】

※申請書に記入した住家等の住所を記入。

- ☒ 申請書類に不備がある場合、当該申請の補正または取り下げをすること。
☒ 下記の被災住家の解体・撤去に係る事前・事後の立会い
☒ そのほか当該申請に関して必要な一切の権限

記

(受任者)

フリガナ
氏名

ハチノヘ ハナコ

八戸 花子

印

住所

八戸市▲▲町▲▲番地▲▲

生年月日

大・昭・平・令 〇〇 年 〇月 〇 日

電話

080—8765—4321

- ・委任者（申請者）の氏名、住所、生年月日、電話番号を記入。
・実印を押印。（実印を紛失されている場合は、新たに印鑑登録をしてください。）

- ・受任者（委任を受ける人）の氏名、住所、生年月日、電話番号を記入。
・認印を押印。（シャチハタ等のスタンプ印は不可。）

記入例：申請者が相続権者または共有名義の場合に必要な書類

様式第4号（第5条関係）

被災住家等の解体・撤去に係る同意書（共有名義人 相続権者）

当てはまる方を囲む（以下も同様）

年 月 日

八戸市長

（共有名義人・相続権者）

- ・代表者（申請者）以外の相続権者または共有名義人に対し、解体・撤去の同意を得る書類です。
- ※権利者全員分の提出が必要
- ・権利者の氏名、住所、生年月日、電話番号を記入。
- ・実印を押印。

フリガナ
氏名

実印

住所

電話

解体・撤去に関して、当該被災住家等の共有名義人・相続権します。

に関して紛争が発生した場合は、私の責任において解決するも

のとし、八戸市には一切の責任を負わせません。

記

1 被災住家等の所在地

※申請書に記入した住家等の所在地を記入。

2 被災住家等の所有者（相続権者または共有名義の場合は代表者）

※申請書に記入した住家等の所有者を記入。

3 被災住家等の種類

※申請書に記入した住家等の種類等を記入。（例：住宅1棟、浄化槽、カーポート）

※実印で押印し、印鑑証明書を添付してください。

※未成年者または成年被後見人の場合は、法定代理人が記入し、法定代理人の実印と印鑑証明書が必要です。その場合、法定代理人であることが分かる書類（未成年者の場合は親子関係が分かる戸籍、成年被後見人の場合は成年後見登記の登記事項証明書）もあわせて提出してください。

※相続権者の場合は、相続したことが分かる書類（相続関係図、被相続人の戸籍謄本、遺産分割協議書等）を添付してください。

記入例：借家等で、所有者とは別に居住者がいる場合に必要な書類

様式第5号（第5条関係）

被災住家等の解体・撤去に係る同意書（借家等の居住者）

年 月 日

八戸市長

同意する
居住者

フリガナ
氏名

住所（所在）

電話

- ・借家等の居住者の氏名、住所、電話番号を記入。
- ・認印を押印。（シャチハタ等のスタンプ印は不可。）

私が居住する下記の建物に関して、申請者の同意により、八戸市が当該住家の解体・撤去を行うことに同意します。

※複数世帯の居住がある場合は、世帯主全員の同意書が必要です。

記

被災住家等 所在地 ※申請書に記入した住家等の所在地を記入。

※申請書に記入した住家等の種類等を記入。

被災住家等の種類 （例：住宅1棟、浄化槽、カーポート）

申請者 住所（所在） ※申請書に記入した申請者の住所を記入。

氏名 ※申請書に記入した申請者の氏名を記入。

記入例：建物登記に抵当権等の債権が設定されている場合に必要な書類

様式第6号（第5条関係）

被災住家等の解体・撤去に係る同意書（被災住家等に係る権利設定者）

年 月 日

八戸市長

- ・権利設定者の氏名（法人は法人名・代表者名）、住所、電話番号を記入。
- ・実印を押印。
- ※金融機関等が権利関係者の場合は、印鑑証明書は不要。

（被災住家等に係る権利設定者）

フリガナ
氏名 _____ 実印

住所 _____

電話 _____

被災住家等の解体・撤去に関して、当該被災住家等に設定した権利者として、解体・撤去に同意します。

当該被災住家等に関する権利等に関して紛争が発生した場合は、私の責任において解決するものとし、八戸市には一切の責任を負わせません。

記

1 被災住家等の所在地

※申請書に記入した住家等の所在地を記入。

2 被災住家等の種類

※申請書に記入した住家等の種類を記入。（例：住宅1棟、浄化槽、カーポート）

3 被災住家等の所有者（相続権者または共有名義の場合は代表者）

※申請書に記入した住家等の所有者の住所を記入。

4 被災住家等に設定した権利等（設定年月日等詳しく記入）

※登記簿に記載の権利等を記入（例：抵当権（平成〇年〇月〇日金銭消費貸借同日設定））。

※被災住家等に設定した権利が複数ある場合は、それぞれ記載してください。

※金融機関以外の権利設定者は、実印で押印し、印鑑証明書を添付してください。

※金融機関等から交付される抵当権解除証書等の抹消書類を提出する場合は、当該同意書の提出は不要です。

記入例：解体作業の際に、隣接する土地や建物等に影響を
及ぼす可能性がある場合に必要な書類

様式第9号（第9条関係）

被災住家等の解体・撤去に係る同意書（隣接土地・建物所有者等）

年 月 日

八戸市長

- ・解体作業の際に隣接する敷地内への立ち入り等が必要となる場合、隣接土地・建物所有者の同意を求める書類です。
- ・隣接土地・建物所有者の氏名（法人は法人名・代表者名）、住所、電話番号を記入。
- ・認印を押印。（シャチハタ等のスタンプ印は不可。）

（隣接土地・建物所有者等）

フリガナ
氏名 _____ 印

住所 _____

電話 _____

解体・撤去（以下「解体等」という。）に関して、当該被災者として、解体等に伴い自己所有地等での解体等作業につい

て同意します。

記

1 被災住家等の所在地

※申請書に記入した住家等の所在地を記入。

2 被災住家等の所有者（相続権者または共有名義の場合は代表者）

※申請書に記入した住家等の所有者を記入。